

おもちゃ図書館「ともだち」でのボランティア活動

社会奉仕委員 阿部 由美子(34期)



名古屋市総合社会福祉会館内にあるおもちゃ図書館「ともだち」は、子どもたち(乳幼児中心)が保護者と一緒に来館し600点以上あるおもちゃで自由に遊び、気に入ったおもちゃを家に持って帰って約1か月間遊ぶことができる場所です。おもちゃ図書館「ともだち」では、現在約20名以上のボランティアが登録され、東鯉城会も昨年11月から8名が参加し一緒にシフトを組み活動しています。

【活動場所】 名古屋市総合社会福祉会館 6階(北区役所総合庁舎内)

【活動日時】 第1月曜日 10:00~12:30 12:30~15:00

第2土曜日 10:00~12:30 12:30~15:00

第3日曜日 13:00~16:00



- 【活動内容】
- ・おもちゃの準備と片付け
 - ・おもちゃの貸出し、返却の手続き
 - ・おもちゃの管理(おもちゃの消毒、在庫の確認等)

【おもちゃ図書館「ともだち」の1日】

開館準備 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・受け付けの準備 ・おもちゃの入っている棚の扉を開けたり、大きなおもちゃを倉庫から出す ・返却、貸出しに必要な書類の準備
開館 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者の受け付け ・前に借りたおもちゃの返却手続き ・乾電池が必要なおもちゃに乾電池の貸出し ・親子で遊ぶ様子の見守り
貸出し ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・気に入ったおもちゃを自宅に持って帰る貸出し手続き
片付け ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃを消毒し片付ける ・来館された人数等の記入
閉館	



※活動を始めたのが昨年の11月からということもあり、**返却、貸出しの手続き**が意外に複雑でまだスムーズに出来ないため、**手続きを可視化するためのフロー(チャート)を作成し**、東鯉城会の皆さんに発信し共有した。

【活動を通して】

「遊び」は、子どもにとってなりたい自分になれる入り口、その場所で活動できることは幸せな時間だと思います。



借りる時

おもちゃ図書館貸出しカード（略して貸出しカード）に記入してもらう。

※ 初めて借りる人には、登録者名簿用紙に記入してもらい、登録者50音別ファイルに閉じる。

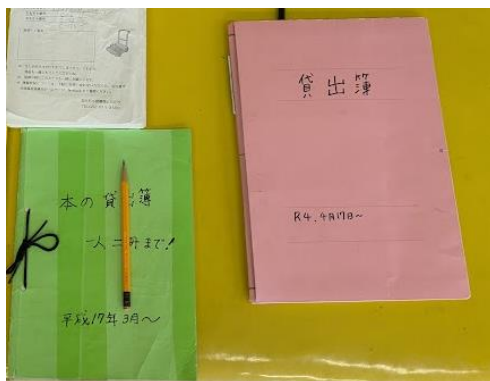


登録者50音別ファイル



貸出しカード

① 貸出簿に記入、新規の人には新と記入する。



おもちゃ：ピンクファイルの用紙に記入
（子ども1人に1個貸出可）

本：緑のファイルの用紙に記入
（子ども1人に2冊貸出可）

① 青ファイルから借りるおもちゃの写真を探し、借りる人の名前、借りる日を記入する。



② 借りるおもちゃと貸出しカードを袋に入れて渡す。

返却時

おもちゃ袋からおもちゃと貸出しカードを出す

- ① **貸出しカードを見ながら**、貸出簿から返却されたおもちゃの**返却日を記入**する。
- ② 青ファイルから返却されるおもちゃの写真を搜し、**返却日を記入**し部品の数や破損等がないか調べる。**破損があれば、修理申請**する。

- ③ 貸出しカードをファイルする。



- ④ 返却されたおもちゃや本を消毒し、**棚に戻す**。
- ⑤ おもちゃ袋を消毒（スプレー）し、**窓際に干す**。

受付

朝来たら

- ① 受付、机の上、おもちゃ等の準備をする。

